

2018

11月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



ウレシイ  しんきん

1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	27	1
今後3か月程度の見通し	2	25	1

【漁業】

銚子港の平成30年10月の総水揚げ数量は5,474トンで、前月比+394トン、前年同月比+2,443トンとなった。総水揚げ金額は1,466百万円で、前月比+353百万円、前年同月比+654百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀） 1本あたり 高値45円（前月比+10円） 安値15円（前月比+5円）

トマトLMサイズ4kg当たり 高値2,000円（前月比+200円） 安値500円（前月比+200円）

野菜全般が猛暑の影響により生育が不順となっており出荷量が減少している。特にトマトが品薄気味である事から高値にて推移している。

【商業】

旭市では、国内有数の産地である旭市の豚をPRしようと、道の駅「季楽里あさひ」で10月21日、地産の豚肉を使った料理が味わえるイベント「ASAHI PORK PARK（アサヒ ポーク パーク）」が初めて開催された。同道の駅オープン3周年の感謝祭に合わせて、若手養豚農家が構成する「あさひの豚をおいしく食べる会」が企画したもので、地元飲食店を中心に10団体が出店し、地産の豚肉を使った串焼きやシューマイ、お好み焼き等が提供された。

【観光業】

佐倉市では、江戸時代から300年以上続く伝統の祭り「佐倉の秋祭り」が10月12日～14日に佐倉市内で開催された。県内最大級の麻賀多（まかた）神社の大みこしを含む21の山車や「御神酒所（おみきしよ）」と呼ばれる踊り屋台が威勢よく街を練り歩いた。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成30年10月の総水揚数量は5,474トンで、前月比+394トン、前年同月比+2,443トンとなった。総水揚金額は1,466百万円で、前月比+353百万円、前年同月比+654百万円となった。

勝浦港の平成30年10月の総水揚数量は496トンで、前月比▲160トン、前年同月比+373トンとなった。総水揚金額は347百万円で、前月比▲16百万円、前年同月比+269百万円となった。大船の来港が続いており、前年同月を大きく上回る水揚げを計上。10月より解禁したキンメ漁についても、前年同月を上回る水揚高であった。

大原漁港では、イセエビ漁について9月に発生した台風の影響から水揚数量が減少し、単価も上昇傾向に推移していたが、10月に入り水揚数量が好転。浜値で4千円弱/kg程度で推移した。

千葉県は10月20日、県教育会館で漁業士認定式を開き、新たな指導漁業士2名、青年漁業士4名、女性漁業士2名に認定証を授与した。「漁業士」とは、漁業と漁村の活性化を担う地域漁業のリーダーを認定するものであり、今回認定された漁業士は、所属漁協の組合長や市町村の推薦を受けた人を9月10日の認定協議会で審査し、認定した。これにより県内漁業士は79名となった。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

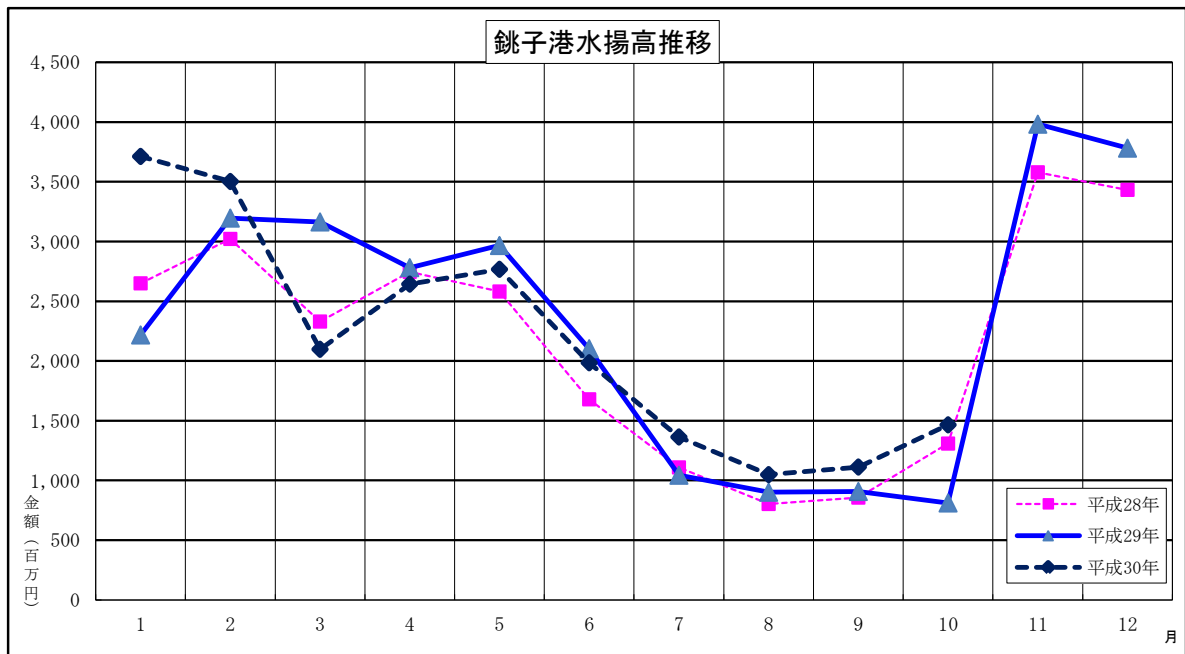
種類	数量（トン）			金額（千円）		
	H30年10月	前年同月	前年同月比	H30年10月	前年同月	前年同月比
鰯	2,365	1,906	459	89,611	140,320	▲ 50,709
鯖	2	1	2	379	28	351
鰺	0	51	▲ 51	0	8,539	▲ 8,539
鰹・鮪	1,097	541	556	855,256	451,689	403,567
(内鰹一本釣)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚	1,706	166	1,540	306,023	49,593	256,430
底曳	153	202	▲ 49	99,833	65,840	33,993
その他	150	165	▲ 15	114,418	95,580	18,838
合計	5,474	3,032	2,443	1,465,520	811,589	653,931

前月比	数量	107.77%
	金額	131.76%
前年同月比	数量	180.58%
	金額	180.57%

水揚日数



	H30年10月	H30年9月	H29年10月
鰯	10日	10日	10日
鯖	1日	0日	1日
鰺	0日	0日	1日
鰹・鮪	21日	15日	20日
(内鰹一本釣)	0日	3日	0日
秋刀魚	10日	2日	2日
底曳	18日	16日	18日
その他	25日	23日	23日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値45円（前月比+10円） 安値15円（前月比+5円）
 トマトLMサイズ4kg当たり 高値2,000円（前月比+200円） 安値500円（前月比+200円）
 野菜全般が猛暑の影響により生育が不順となっており出荷量が減少している。特にトマトが品薄気味である事から高値にて推移している。

匝瑳市では、「ねぎ」について9月の台風被害があったが、10月においてはほぼ回復している。生育ペースは例年より幾分早く出荷数量もやや多めとなっている。東京市場への出荷価格は等級「束L」の5kgで2,500円前後で推移し、青果市場での卸値は2,900円程度であった。

横芝光町では、県内最大級の梅林といわれる横芝光町坂田の「坂田城跡」で、この時期恒例の枝の剪定（せんてい）作業が10月25日から始まった。開花や結実を良くするために欠かせない作業であり、春に花見会場となる広場では、一帯を管理する横芝光町観光まちづくり協会のメンバーがイベントの成功と初夏の豊作を願いながら、剪定に汗を流していた。作業は11月下旬まで続く見込み。

■ 商 業

旭市では、国内有数の産地である旭市の豚をPRしようと、道の駅「季楽里あさひ」で10月21日、地産の豚肉を使った料理が味わえるイベント「ASAHI PORK PARK（アサヒ ポーク パーク）」が初めて開催された。同道の駅オープン3周年の感謝祭に合わせて、若手養豚農家が構成する「あさひの豚をおいしく食べる会」が企画したもので、地元飲食店を中心に10団体が出店し、地産の豚肉を使った串焼きやシューマイ、お好み焼き等が提供された。

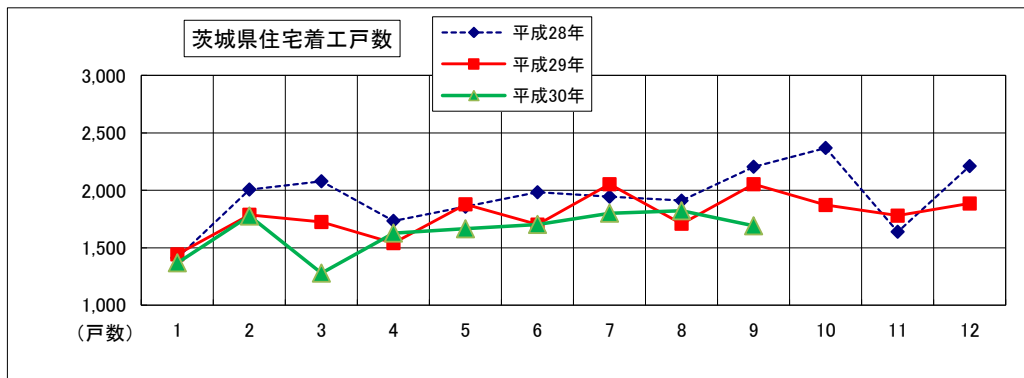
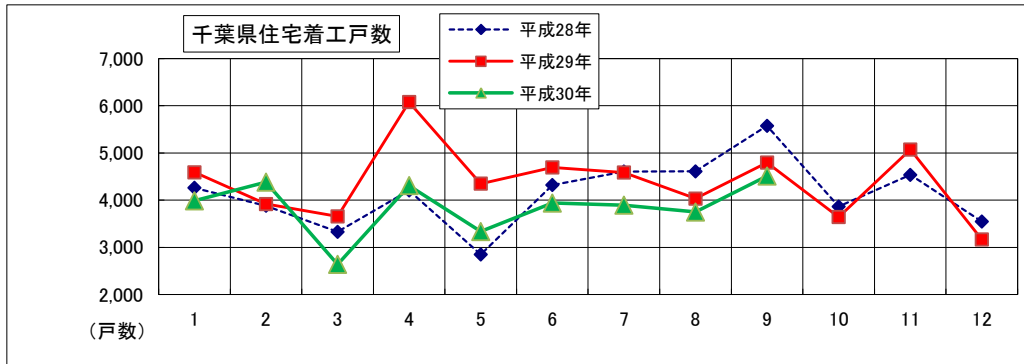
八街市では、全国一の生産量を誇る八街市産落花生の魅力を発信するイベント「やちまた落花生まつり」が10月14日、JR八街駅北口広場で開かれ、昨年を上回る約4千人の来場客で賑わった。目玉イベントとして企画された今年デビューの落花生の新品種「Qなっつ」の試食販売が人気。当初用意したQなっつはすぐになくなり、何度も補充するほどの盛況ぶりだった。

■ 建設業

平成30年9月の住宅着工戸数は、千葉県で4,510戸と前年同月比94.06% (▲285戸)、茨城県では1,691戸で同82.37% (▲362戸)となった。前月(平成30年8月)比においては、千葉県で+763戸、茨城県は▲131戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	H30年9月	前月戸数	増減
千葉県	4,510	3,747	763
茨城県	1,691	1,822	▲131



国土交通省統計情報より

■ 観光業

銚子市では、10月21日～28日までハロウィーンに合わせて地域の魅力を知ってもらおうと、銚子市内の店舗や名所を巡るスタンプラリーが実施された。期間中は仮装コンテストなどのイベントも行われた。スタンプラリーでは市内の64か所が「協力店」となり、仮装して合言葉「トリックオアトリート」と唱えるとプレゼントが受け取れる仕組みとなっており、多くの親子が参加した。

佐倉市では、江戸時代から300年以上続く伝統の祭り「佐倉の秋祭り」が10月12日～14日に佐倉市内で開催された。県内最大級の麻賀多(まかた)神社の大みこしを含む21の山車や「御神酒所(おみきしょ)」と呼ばれる踊り屋台が威勢よく街を練り歩いた。

大多喜町では、甲冑(かっちゅう)姿の武者や着物姿の姫が城下町をパレードする「大多喜お城まつり」が10月14日、大多喜町中心部で開かれた。初代大多喜城主の本多忠勝役を引き受けた地元出身のタレント、渡辺正行さん(62)が武者行列を引っ張り、勇壮豪華な戦国絵巻を再現する秋恒例のイベントを盛り上げた。

■ 不動産業

千葉市では、市中心部における不動産物件において、競合が激しく価格が高騰し仕入が難しいため、物件売買は減少傾向である。

東金市では、東金駅周辺や大網白里駅周辺の物件に対する需要があり、特に鶉嶺（ときがね）小学校学区（東金市）は、子供を持つ世帯に人気がある。

■ 養豚業・畜産業

平成30年10月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は461円/kgとなり、前月比▲52円/kg、前年同月比で▲87円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は平均194円/kgとなり、前月比+10円/kg、前年同月比で▲17円/kgとなった。

養豚業については、夏相場から下落傾向。良好な価格推移であった前年よりは低いが、前々年と比べると価格は同水準である。衛生管理に重点を置いている。

独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

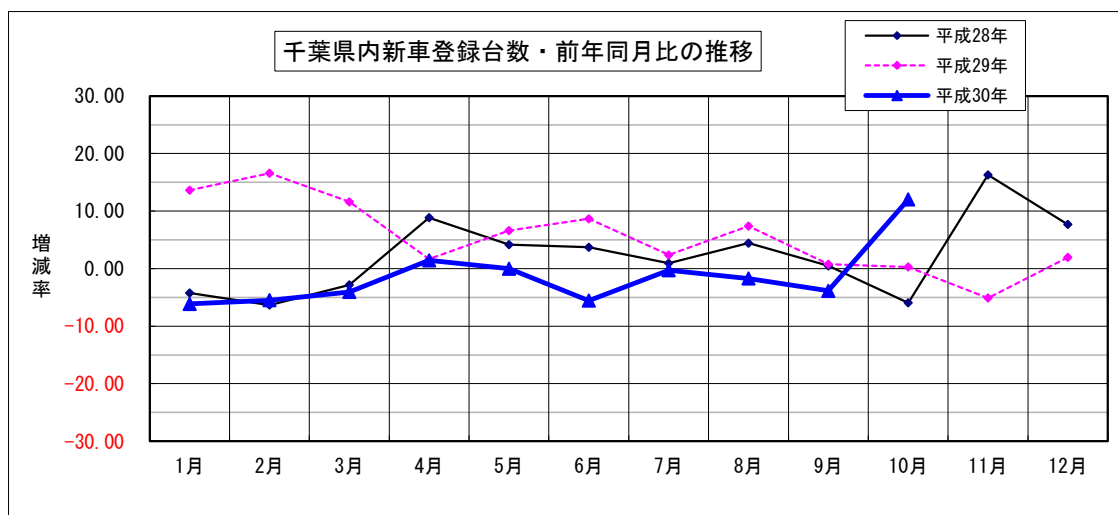
■ 自動車ディーラー

平成30年10月の千葉県新車登録台数(軽自動車除く)は12,013台、前月比86.19% (▲1,925台)、前年同月比112.03% (+1,290台)となった。

占拠率はトヨタが1位で43.0%を確保、2位はホンダ(13.2%)、3位は日産(11.4%)となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		H30年10月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,821	6,792	85.70%	5,116	113.78%
	小型	4,543	4,875	93.19%	4,028	112.79%
	小計	10,364	11,667	88.83%	9,144	113.34%
貨物	普通	500	906	55.19%	493	101.42%
	小型	814	994	81.89%	756	107.67%
	小計	1,314	1,900	69.16%	1,249	105.20%
特殊等	特殊	287	308	93.18%	277	103.61%
	バス	48	63	76.19%	53	90.57%
	小計	335	371	90.30%	330	101.52%
総合計		12,013	13,938	86.19%	10,723	112.03%



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	H30年9月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.16	1.11	0.05	0.99	0.17
茂原公共職業安定所管内	1.03	1.07	▲ 0.04	0.90	0.13
いすみ公共職業安定所管内	0.94	0.92	0.02	0.93	0.01
成田公共職業安定所管内	1.51	1.48	0.03	1.38	0.13
佐原公共職業安定所管内	1.21	1.13	0.08	1.07	0.14
千葉県	1.34	1.34	0.00	1.25	0.09

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【平成30年10月度】

企業倒産件数は24件、前月比で7件増（41.1%増）、前年同月比でも6件増（33.3%増）と共に大幅に増加したものの、平成元年以降では7番目に少ない。平成30年1月から10月までの月平均倒産件数は21.7件、前年同期の19.6件を上回ったものの、平成元年以降では5番目に少なく、景気回復、中小企業への資金繰り緩和策などが奏功した結果と考えられる。

負債総額は21億3500万円、前月比では125.6%増（11億8900万円増）、前年同月比では91.6%増（10億2100万円増）と倒産件数自体の増加により大きく増加したものの、平成元年以降の10月単月では4番目に少ない金額であり、負債総額10億円を超える大型倒産は4カ月連続で発生しておらず、多数のステークホルダーを抱えて地域経済に大きな影響を与える倒産は確認されなかった。

産業別では「サービス業他」が9件（構成比37.5%）で最多、次いで「建設業」が7件（構成比29.2%）、「卸売業」が4件（構成比16.7%）で上位3分類は前月と同様であった。「サービス業他」では外食業者を中心に売上不振が続く業者の脱落が目立ったほか、起業後に短期間で事業断念に追い込まれるケースも多く、個人消費の回復傾向が伝えられるものの、中小サービス業者の経営改善に寄与するまでの力強さは感じられない。

原因別では「業績不振」が14件（構成比58.3%）で最多、「過小資本」と「既往のシワ寄せ（赤字累計）」が各3件（構成比各12.5%）で合計20件（構成比83.3%）、業績低迷の長期化で体力が削がれてきた企業の経営状況が短期間で劇的に改善されるケースは少なく、業績低迷が解消できないうちに経営者の高齢化、事業承継問題を抱えることも珍しくはない。

延命支援から成長、生産性向上に企業支援がシフトしつつある状況下で経営改善の目途が立たない企業経営者が自ら市場からの退場を選択するケースは増えるものと見られ、倒産件数の急増こそ考え難いものの、緩やかな増勢を辿る可能性がある。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】18,360円（うち消費税1,360円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

**その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。**